

ふれあい  
のびる よろこび  
えがお う れしい山形大学附属幼稚園



令和4年度

山形大学附属幼稚園要覧

# 大空たかく

山形大学  
附属幼稚園園歌

秋保光吉  
齋藤次郎 曲 詞

一 わたくしたちは

かわいいつぼみ

おおきななを

さかせます

ぼくらはみんな

かわいいことり

おおぞらたかく

とびまわる

二 てとてをつなぎ

おむねをはって

あめにも かぜにも

まけないこ

にこにこげんきな

わたくしたちは

やまだいふぞく

ようちえん

山形大学附属幼稚園

〒990-0023 山形市松波二丁目7番1号  
TEL (023) 641-4446 FAX (023) 633-4747  
HP <http://www.yamagata-u.ac.jp/you/>



使命と特色

国立大学法人法施行規則に基づき、山形大学に設置された幼稚園であり、学校教育法に定める幼稚園教育の目的の達成と大学の附属校としての使命を担う幼稚園

- 安全・安心を基本とし、子どもを主体とした質の高い保育と幼小中の一貫教育を行う幼稚園
- 家庭や地域との連携を大切に開かれた幼稚園
- 大学附属として、大学と連携した特色ある保育、附属学校園としての研究の推進及び発信を行う幼稚園
- 幼児教育に携わる教員の養成を行う幼稚園

教育目標

「心豊かでたくましい子どもの育成」

「めざす子ども像」

明るく元気な子ども  
〔体といのちの根っこ〕  
「生活の自立」の土台

やさしくかしこい子ども  
〔心の根っこ・学びの根っこ〕  
「心の自立」「学びの自立」の土台

活動を創りだす子ども  
〔主体性・創造性の根っこ〕  
「自主・創造・協同」の土台

- ・安全への意識及び危機回避能力の育成
- ・あいさつや基本的生活習慣の育成
- ・家庭と連携した食育指導
- ・自他を大切にすいのちの学習の推進
- ・基礎的な体力・運動能力の育成
- ・心の安定や自己肯定感・自立心の育成

- ・人とかかわる力や思いやり・感謝の気持ちを育む保育の展開
- ・働く楽しさを味わい、命を大切にす気持ちを育む栽培や飼育活動の展開
- ・知的好奇心や様々な対象への興味・関心と探究心の醸成
- ・道徳性の芽生えや規範意識の育成
- ・豊かな読書環境による読書の推進

- ・創造性を発揮し、試行錯誤しながら集中して遊び込む体験の保障
- ・五感を使い、感性を豊かにする様々な表現活動
- ・友達と協同して遊ぶことの楽しさを感じ、学びへとつながる体験の充実

保育の方針

- 幼児期にふさわしい生活を創る保育  
一人一人の個性や発達に応じたきめ細やかな援助のもと、子どもが自ら選んだ活動（遊び）を主体的にくりひろげる生活を大切にしています。
- 遊びや様々な体験を通して、生きていくことに必要な力を育む保育  
遊びや様々な活動を通して、生きていくことに必要な力を育みます。

遊びと学びフォーラム  
令和4年6月9日(木)  
(今年度は規模を縮小して開催)

幼児教育の実践研究を推進する幼稚園  
研究主題 **「遊びこむ子どもを育む」** (五年次)

ようじともいく  
**幼児共育**

本園は、「よい環境により子が育つ」を合言葉に  
家庭・附属学校・山形大学・地域とのつながりを大切にしています

大学・附属学校と連携した幼稚園

大学等との連携・協力  
(地域教育文化学部・理学部・医学部・人文社会科学部との連携)

- 幼児教育実践研究の共同研究
- 「ふようキッズくらぶ」の展開
  - 〔ワールドくらぶ〕  
(外国語や外国の文化との触れ合いと交流体験)
  - 〔げんきくらぶ〕  
(食育、運動能力・体力づくりの取り組み)
  - 〔わくわくくらぶ〕  
(自然科学や芸術への好奇心・探究心を育む体験等)
- 特別支援教育の視点を活かした保育の研究  
(ユニバーサルな保育環境・支援等)

附属学校との連携

- 幼小接続の連携と研究
- 附属小学校、附属中学校、附属特別支援学校との交流

家庭と地域に開かれた幼稚園

家庭との連携

- 一人一役、主体的で創造的な PTA 活動
- ふようの集い・親子行事
- 保育参加
- 保育サポーター(読み聞かせ・教材製作・調理等の協力)
- あくしゅカフェ(子育て支援)
- あくしゅ相談・学級懇談・個別面談

地域との連携

- 園外施設見学、地域人材や地域の自然環境の活用

地域の子育て支援

- 「すこやか広場」(年3回)



げんきくらぶ



地域との連携



わくわくくらぶ



ワールドくらぶ

めざす子ども "あいうえお" 附幼の子



- あ)と片付けを  
しっかりする子ども
- い)ろんなことに  
挑戦する子ども
- う)つくし言葉を  
使う子ども
- え)がおで  
あいさつする子ども
- お)話をよく聞く、  
本をよく読む子ども

園児数

年齢	組名	男児 (人)	女児 (人)	合計 (人)
3歳児	うめ	4	5	9
	もも	3	5	8
4歳児	りんご	17	12	29
5歳児	さくら	8	9	17
合計		32	31	63

保育日程

お弁当のある日			お弁当のない日		
3歳児	4歳児	5歳児	3歳児	4歳児	5歳児
8:40	登園	登園	8:40	登園	登園
8:55	自ら選んだ活動 (学級での活動)	自ら選んだ活動 (学級での活動)	8:55	自ら選んだ活動 (学級での活動)	自ら選んだ活動 (学級での活動)
	弁当	降園時の活動		降園時の活動	降園時の活動
	(自ら選んだ活動・学級での活動)	降園	11:30	降園	降園
	降園時の活動	降園	11:40	降園	降園
13:30	降園	降園	11:50	降園	降園
13:40	降園	降園			
13:50	降園	降園			

R4.4.1現在

( ) 時期・学年に応じて

附属小学校との交流



1年生との交流学習

家庭科交流



附属中学校との交流



フェスティバル参観



給食試食会

附属特別支援学校との交流



小学部1組さんと

大学生によるオペレッタ



大学との連携



学生による食育指導



学生からのおやつ提供



バザー

附幼の1年

- 4月
  - ・新任式・前期始業式
  - ・入園式
  - ・なかよくなる会
  - ・保護者保育参加
  - ・避難訓練Ⅰ
- 5月
  - ・健康診断
- 6月
  - 〔遊びと学びフォーラム〕
  - ・個別面談
  - ・祖父母参観
  - ・創立記念式
  - ・プール開き
  - ☆すこやか広場
- 7月
  - ・ふようっこ夏のつどい
  - ・プールじまい
- 8月
  - ・ふようっこ夏のつどい
  - ・教育実習Ⅰ
  - ・カレー会食
  - ・避難訓練Ⅱ
- 9月
  - ☆すこやか広場
  - ・運動会
  - ・前期終業式

〔後期〕

- 10月
  - ・後期始業式
  - ・園外保育
  - ・おにぎりの日①
- 11月
  - ・教育実習Ⅱ
  - ・年中少個別面談
  - ・おにぎりの日②
  - ・避難訓練Ⅲ
- 12月
  - ・ステージフェスティバル(年齢別)
  - ・年長個別面談
  - ・ふようっこ冬のつどい
- 1月
  - ・ふようっこ冬のつどい
  - ☆すこやか広場
  - ・避難訓練Ⅳ
  - ・年長給食交流会
  - ・もちつき会食
  - ・年少中保護者保育参加
- 2月
  - ・節分集会
  - ・年長保護者保育参加
  - ・年長さんありがとうの会
  - ・年長美術館
- 3月
  - ・修了式
  - ・卒園式
  - ・お別れ会(離任式)

( )は園研究関係 ☆は子育て支援事業

# 沿革の概要 — 創立119年 —

明治36年 6月 本県視学官高橋磯八郎氏らを中心に、私立山形幼稚園の設立を計画し、元師範学校附属小学校（現山形銀行本店北隣地）において開園する。

明治42年 5月 元山形師範学校附属小学校校舎の一部を県より無償交付を受けてこれを売却し、山形市横町南に土地建物を購入して移転。

昭和 2年 4月 県に移管し、山形県女子師範学校附属幼稚園と改称。附属小学校校舎東に隣接し山形市十日町に園舎を新築する。

昭和18年 4月 国立山形師範学校女子部附属幼稚園となる。

昭和22年 4月 附属幼稚園保護者会が発足する。

昭和26年 4月 学制改革により、山形大学教育学部附属幼稚園と改称する。

昭和39年 9月 創立60周年記念式典をあげ、園歌を制定する。教頭職設置。

昭和41年 9月 千歳山山麓に新園舎の敷地買収を完了する。

昭和44年 3月 新営園舎が竣工。山形市十日町より現在地に移転。

昭和50年 4月 副園長職を設置する。

同 6月 創立70周年記念式典挙行。記念植樹（けやき）をする。

昭和53年 4月 3歳児1学級増により、4学級となる。

昭和54年 3月 園舎増築（保育室2室、176.23㎡）完成。

同 4月 4歳児1学級増により5学級となる。

昭和59年 11月 創立80周年記念式典挙行。（記念の歌：新山形大学附属幼稚園の歌 さくらんぼまあち）

昭和60年 2月 「山形大学教育学部附属幼稚園80周年誌」刊行。

昭和61年 2月 園舎全面改築完了。地下道工事着工。

昭和62年 10月 地下道工事竣工・祝賀・造園工事。（園庭東北角）

平成 6年 7月 創立90周年記念式典挙行。記念植樹（さくらんぼ）をする。

平成11年 4月 養護教諭配置。

平成12年 4月 附属幼稚園学事奨励会の発足。

平成15年 11月 創立100周年記念式典挙行。（記念の歌：いっしょにいればともだちさ）

平成16年 3月 創立100周年記念誌「大空たかく」刊行。

同 4月 国立大学の法人化。

平成17年 4月 山形大学附属幼稚園となる。

平成20年 4月 3歳児定員30名となる。（定員10名増）

平成22年 4月 園長の専任化、副園長職の廃止。

3・4歳児の定員34名の変更。（3歳児2学級・4歳児1学級・5歳児2学級 計5学級）

平成23年 4月 5歳児定員34名の変更。（5歳児1学級により計4学級）

平成25年 6月 創立110周年記念式・ミニコンサートを行う。

平成28年 4月 主幹教諭を置く。（教頭職廃止）

平成29年 7月 第64回全国公立幼稚園・こども園教育研究協議会 山形・福島合同大会

平成30年 3月 遊戯室にエアコン設置

## PTA ～共に成長・共に創造～

### PTA組織

PTA会長 吉田 光伸  
副会長 渋谷 達郎・細江 大樹



### 子育て上手な「あいうえお」 附幼の保護者

**あ** あいさつを明るく交わす登降園

**い** いつものリズム「早寝・早起き・朝ご飯」

**う** うつくしい言葉と行動 大人が手本

**え** 笑顔の子育て 心のゆとり

**お** 思いやり 示して育む家庭から



絵本読み聞かせ



保育サポーター



PTA 専門部活動



親子行事



